

積水ハウス株式会社

築20年以上の既存戸建住宅の快適性能をZEHレベルに向上 「部分ZEH」という新しい提案「いどころ暖熱」発売

積水ハウス株式会社は、築20年以上の当社既存戸建住宅でも家族の「いどころ」の快適性能をZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）レベルに向上させ、お客様の健康・快適で幸せな暮らしの実現を目指す新提案、グリーンファーストリノベーション「いどころ暖熱」を、12月1日より、リフォーム専門子会社の積水ハウスリフォーム3社※1を通じて発売します。

- 築20年以上※2の当社既存戸建住宅の快適性能をZEHレベルに向上
- 断熱改修範囲を、リビングを中心とした家族の「いどころ」に絞った「部分ZEH」という新しい提案
- パリ協定遵守に向け、新築戸建住宅実績No.1のZEHを既存戸建住宅でも推進開始



当社では新築戸建住宅の76%をZEHが占め※3、多くのお客様に快適な住まいを提供しております。一方で既存戸建住宅をZEHレベルにまで改修するには、多額の費用や長い工期が必要となり普及には課題となっていました。新提案 グリーンファーストリノベーション「いどころ暖熱」は、既存戸建住宅のZEH化で最も困難な断熱改修の範囲を、住まいの中で多くの時間を過ごす「LDK」を中心とした家族の「いどころ」に絞った「部分ZEH」という考え方を取り入れました。当社既存戸建住宅を対象に、住戸別の改修などの家歴情報から現状の断熱性能を把握した上で、工業化住宅ならではの確実な施工が可能なオリジナル断熱リフォーム部材を適切に組み合わせ、築20年以上の住宅でも「いどころ」のZEH化断熱改修を短期間・高精度で行うことを可能にしました。また、高効率熱源機による温水式床暖房や、ヒートショック防止のため、廊下や洗面室にも暖房機器を設置することで、生活空間全体の快適性を一層向上させながら、ZEH指向の省エネ化も併せて行います。

COP21で合意された「パリ協定」における日本の公約を達成するため、家庭部門では温室効果ガスの39.3%もの大きな削減が求められております。この目標達成には、新築だけでなく既存戸建住宅のZEH推進も必要です。積水ハウスは、環境大臣認定「エコ・ファースト企業」として、2013年から新築戸建住宅においてZEH「グリーンファーストゼロ」の普及に注力し、また2017年からは新築賃貸住宅・分譲マンションでもZEHの推進を始めました。今回の「いどころ暖熱」は、世界一のZEH実績を活かすことで、困難とされている既存戸建住宅にまでZEH推進の取り組みを拡げたものです。

当社は「グリーンファースト戦略」によりZEHを全ての住まいに展開し、お客様の健康・快適で幸せな暮らしの実現と、環境課題解決、良質な住宅ストックの形成に貢献します。

- ※1 積水ハウスリフォーム東日本、中日本、西日本
- ※2 1999年以前（旧省エネ基準）に建築
- ※3 新築戸建ZEH比率76%（2017年度）、累積35,881棟（2018年3月時点）



【本件についてのお問合せ】 積水ハウス株式会社 広報部
 (大阪) TEL 06-6440-3021 (東京) TEL 03-5575-1740
 (本社) 大阪市北区大淀中1-1-88 梅田スカイビル タワーイースト

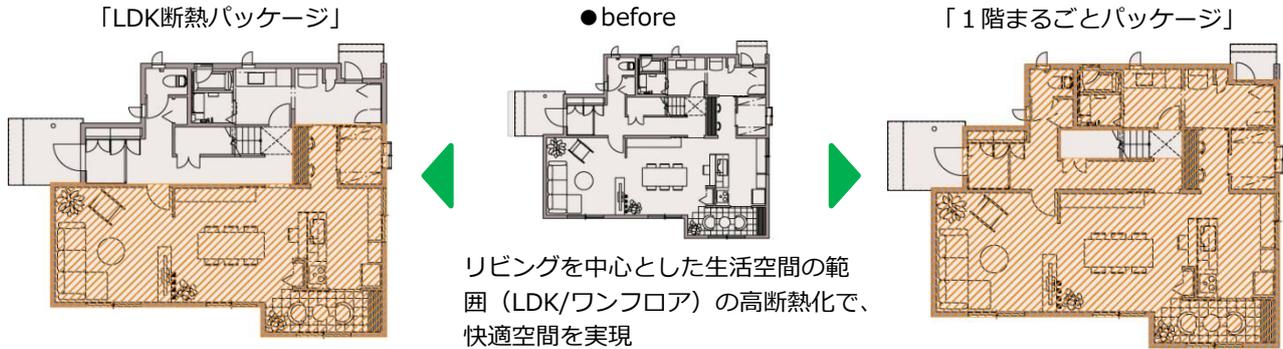


<築20年以上の当社既存戸建住宅の快適性能をZEHレベルに向上>

「いつもいまが快適」な暮らしを実現するために「いどころ暖熱」では住まいの中で多くの時間を過ごす「LDK」を中心とした「いどころ」に範囲を絞り、効率的な断熱性能の向上を図る「部分ZEH」を提案しています。また、断熱性能の向上だけでなく、リビングなどの床暖房、洗面室などの非居住空間にも快適設備を提案するなど高断熱化と快適設備の同時提案で快適性向上を実感できるリノベーションを提供します。

「いどころ暖熱」では、省エネ基準改定前の1999年までに建築した築20年以上の既存戸建住宅を断熱改修することで、新築同等のZEHレベルの快適性能を目指した「プレミアム」と、お客様の負担が少ない1日施工で効果的な断熱改修を図る「ベーシック」の2つの商品パッケージでご提案します。

■ 「LDK」を中心とした「いどころ」に範囲を絞る新提案「部分ZEH」の考え方



■ 高断熱化と快適設備の同時提案で、快適性向上が実感できる2つのパッケージ商品

ZEHレベルの断熱性能を目指す
「いどころ暖熱・プレミアム」

負担の少ない1日施工で効果的な断熱改修
「いどころ暖熱・ベーシック」

ZEHレベルの断熱性能を目指すエリア断熱 + 弱点をしっかりと補う快適設備

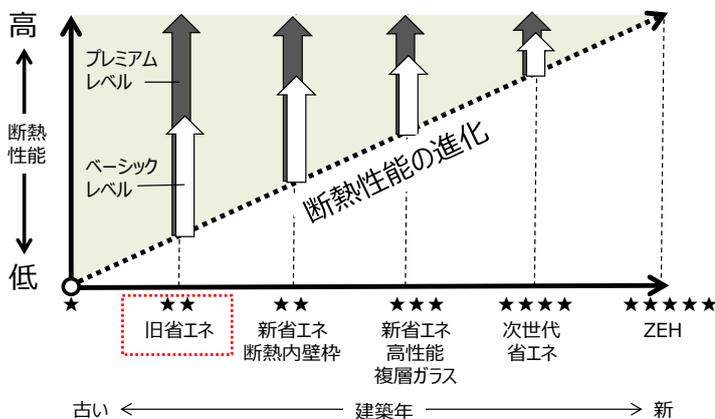
壁断熱 間仕切断熱	開口部断熱	床暖房	ココタス
天井断熱	床下断熱	又は 浴室暖房+洗面室暖房	

1日工事のお手軽断熱 + 非居室への快適設備

開口部断熱	床下断熱	天井断熱	※天井は2階を断熱エリアとする場合 および平屋の場合
次はいずれか一つ以上 ココタス	浴室暖房	洗面所暖房	

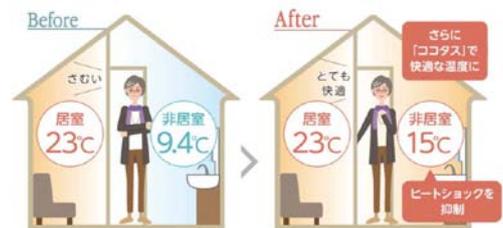
■ 各年代に建築された当社既存戸建住宅でZEHレベルの快適性能にリノベーション可能、室温も快適に

<朝起きた時の室温の違い(例)>



LDK面積：46.37㎡、建築地：東京、断熱地域区分：6地域、使用暖房器具：高効率エアコンPF5.0、LDK暖房設定温度20℃、22時(外気温4.4℃)に切った後の温度変化。実際の温度は、建物の断熱仕様、条件等により異なります。

<リビングと洗面所・廊下などの室温の違い(例)>



居室と非居室の温度差は、当社建物の旧省エネ仕様と次世代省エネ仕様の冬季の温度差例(20時の外気温4.6℃)を示します。実際の温度は、建物の断熱仕様、暖房設備、条件等により異なります。

「いどころ暖熱」の対象

対象地域	省エネ地域区分：3~7地域
対象建物	鉄骨戸建住宅
対象年代	1999年以前(旧省エネ基準)

<積水ハウスのオリジナル技術を活かした断熱リフォーム>

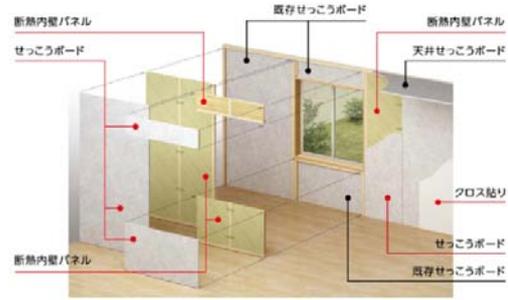
工業化住宅ならではの確実な施工が可能なオリジナル断熱リフォーム部材を適切に組み合わせることで、築20年以上の住宅でも「いどころ」のZEH化断熱改修を短期間・高精度で行うことが可能です。

①天井ヒートカバー



既存断熱材の上に新たな断熱材を敷き並べ、断熱性能を引き上げます。冬季は暖房による熱が天井から逃げにくく、夏季は屋根裏の熱が室内に伝わりにくくなります。

②内壁ヒートカバー



既存の室内側壁を壊すことなく重ね貼りするため短期施工が可能です。薄い高性能な発泡系断熱材なので、室内の広さを保ったまま快適な空間を実現します。

③床下ヒートカバー



床を解体せず、床下から断熱材を設置できる独自の工法で、足元の冷えや暖まりにくさを解消します。1日施工で住まいながらの工事が可能です。

④窓の断熱リフォーム（内窓工法）



既存窓の室内側に新たに「内窓」を取り付けることで、空気層が生まれ、高い断熱性能を実現します。遮音性、防犯性の向上もできます。

<快適設備の導入により「いつもいまが快適な暮らし」を実現>

断熱性能向上だけでなく、「いどころ」には床暖房などの快適設備を設置することで暖かさが実感できます。また、リビング等の「いどころ」と廊下や洗面室等との温度差を少なくして、ヒートショックを和らげるために、浴室暖房、洗面所暖房、小空間マルチエアコン「ココタス」などを設定しています。

①床暖房



床下断熱リフォームにより、冬の床面の底冷えを緩和した上で、さらに快適性を向上させるため、床暖房の設置をご提案。足元を暖めることによって、室内の上下温度差の少ない理想的な「頭寒足熱」を実現します。

②小空間用マルチエアコンシステム「ココタス」



廊下や洗面室等の非居室と暖かいリビングの温度差を解消。当社オリジナル機能の「スマートパトロール運転」で、運転停止後も室温を見守り、一定温度をキープすることができます。

<「いどころ断熱」の快適な暮らしをさらに向上させる、創エネ設備もご提案（オプション）>



<写真1>
オリジナル瓦一体型
太陽光発電システム



<写真2>
家庭用燃料電池
水素社会を見据えた
分散型エネルギー
システム



<写真3>
蓄電池
余剰電力を充電
災害時にも安心